

# 豊橋市議入会傍聴記

地方政治  
クリエイト

## 伊藤 秀昭

■受動喫煙防止  
長坂尚登氏(豊橋だ  
いすき会)は、ホスト  
タウンとして東京五  
輪を迎える対応につ  
いて質問した。その中  
で特に、受動喫煙防止  
対策について健康部  
長が従来からの啓発  
活動をより活発化さ  
せ、受動喫煙防止対策  
の更なる強化が必要  
と答弁した。

長坂氏はそのため  
の条例制定を要請し  
たが、条例制定につ  
いては国の動きの見  
極めが難しいとしな  
がらも「条例制定の  
検討」を約した。

■学校トイレ  
学校トイレの環境  
整備について問題提  
起したのは、沢田都  
史子氏(公明)。

教育長は「学校が  
教育の場であり、ト  
イレも子どもたちの  
大切な学習の場にし  
ていかなければなら  
ない」と教育的価値  
を認めた上で、トイ  
レの洋式化は全国平  
均の43.3%より低

い水準であることを  
明かし、「トイレの洋  
式化は重要な教育課  
題である」とした。  
沢田氏は「子ども  
にとつて望まれるト  
イレの改善にスピー  
ドを上げるべきだ」  
と主張したが、さら

来年度からの国保  
の都道府県化につ  
いて聞いたのは鈴木  
さ子氏(共産)。

福祉部長は「豊橋  
市の国保事業は、保  
険料の収納率改善と  
負担の緩和策及び医  
療費適正化を主要な

は変わらないが、本  
市に支払われるの  
か、県に支払われる  
のか不明であり、保  
険税についても下が  
るのか上がるのかの  
判断は現時点ではで  
きない」とした。

事は市民に密接な  
ことであり、多くの視察を  
受け入れてきた経過  
があるが、15年以上が  
経過し、評価疲れやマ  
ネリ化があるので  
はないかと行政評価  
の成果と課題につ  
いて論じた。

鈴木氏は、めまぐ  
りから議員時代に、  
豊橋に関わった「豊  
橋市行政評価システ  
ム」が次の段階を  
迎えていることに時  
経過を感じた。

母子保健業務の力  
を握る保健師の役  
割と体制について質  
問したのは中西光江  
氏(共産)。

「母子健康手帳の  
交付時の面接や子育  
てなどへの不安を少  
しでも解消できるよ  
う母子に寄り添い、  
安心・安全な妊娠・出  
産や子育てができる  
ように努めている」と  
と健康部長。

リスクを抱えるケ  
ースにも対応できる  
ようにハイリスク専  
任保健師を配置する  
など、きめ細かく対  
応している旨を述べ  
た。

豊橋版ネオボラの  
確かな歩みを確認す  
る質問だった。

■生物多様性  
環境部長は「豊橋  
では豊かな自然環境  
で多くの動物や植物  
が存在しており、希  
少な種についても確  
認されており、この  
生態系を維持するた  
めにも、市民に分か  
りやすく啓発してい  
きたい」とした。

市原氏は各学校が  
取り組んでいる環境  
保全活動への支援  
や、希少な野生生物  
の保全のためにも動  
植物公園の取り組み  
に期待した。

# トイレの洋式化は重要な教育課題

に「トイレ洋式化工  
程表」を作らせて、  
明確にさせるべきで  
なかったか。政治は  
結果であり、結果を  
裏付ける期限付き計  
画が必要だ。

鈴木義則氏(公明)  
は2001年に確立  
された豊橋市行政評  
価システムは先進的  
なものであるのか、  
何より保険  
税がどうなるのか、  
と再質問したが、「負  
担金や補助金の規模

医療保険の事だけに  
市民への連やかな情  
報公開が待たれる。

母子保健業務の力  
を握る保健師の役  
割と体制について質  
問したのは中西光江  
氏(共産)。

環境部長は「豊橋  
では豊かな自然環境  
で多くの動物や植物  
が存在しており、希  
少な種についても確  
認されており、この  
生態系を維持するた  
めにも、市民に分か  
りやすく啓発してい  
きたい」とした。

市原氏は各学校が  
取り組んでいる環境  
保全活動への支援  
や、希少な野生生物  
の保全のためにも動  
植物公園の取り組み  
に期待した。